

第 211 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2021 年 5 月 17 日（月）午後 3 時 00 分～4 時 15 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、小路直彦、土屋貴裕、野口貴文（委員長） （五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
<p>1. 前回議事概要の確認</p> <p>2. 「積算資料」6月号土木系資材の価格変動の妥当性について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 ・ 審査対象資材のうち、6月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>異形棒鋼</td> <td>関東</td> <td>物流倉庫や首都圏再開発事業等で需要が比較的堅調な関東地区では、原料の鉄スクラップ価格反発を受け、メーカー、流通業者とも強気の姿勢で販売価格に転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td>北陸（新潟除く）、近畿、中国、四国、九州、那覇</td> <td>需要は中小建築工事向けが引き続き低迷し、盛り上がりを欠いている。西日本を中心とした地区では、鉄鉱石や鉄スクラップ等の原材料費上昇の未転嫁分の値上げ交渉が進み、安値解消が進んで、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>鉄スクラップ</td> <td>全国</td> <td>国内の発生状況は依然低調。電炉製品の荷動きが盛り上がりを欠く中、鉄スクラップ需要は輸出向けが回復し、好調に推移。国内需給はやや引き締まり、電炉メーカーが炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>全国</td> <td>中東産原油価格は先月に引き続き高止まりで推移。元売会社の卸価格は月間で1,000円/kgの値上げとなった。販売会社は採算重視の姿勢で販売価格に転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>ストレートアスファルト</td> <td>那覇</td> <td>沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが3月以降の原油価格上昇を受け、先月に引き続き値上げを実施。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			異形棒鋼	関東	物流倉庫や首都圏再開発事業等で需要が比較的堅調な関東地区では、原料の鉄スクラップ価格反発を受け、メーカー、流通業者とも強気の姿勢で販売価格に転嫁を進め、市況上伸。	H形鋼	北陸（新潟除く）、近畿、中国、四国、九州、那覇	需要は中小建築工事向けが引き続き低迷し、盛り上がりを欠いている。西日本を中心とした地区では、鉄鉱石や鉄スクラップ等の原材料費上昇の未転嫁分の値上げ交渉が進み、安値解消が進んで、市況上伸。	鉄スクラップ	全国	国内の発生状況は依然低調。電炉製品の荷動きが盛り上がりを欠く中、鉄スクラップ需要は輸出向けが回復し、好調に推移。国内需給はやや引き締まり、電炉メーカーが炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。	軽油	全国	中東産原油価格は先月に引き続き高止まりで推移。元売会社の卸価格は月間で1,000円/kgの値上げとなった。販売会社は採算重視の姿勢で販売価格に転嫁を進め、市況上伸。	ストレートアスファルト	那覇	沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが3月以降の原油価格上昇を受け、先月に引き続き値上げを実施。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																				
【上伸した資材】																						
異形棒鋼	関東	物流倉庫や首都圏再開発事業等で需要が比較的堅調な関東地区では、原料の鉄スクラップ価格反発を受け、メーカー、流通業者とも強気の姿勢で販売価格に転嫁を進め、市況上伸。																				
H形鋼	北陸（新潟除く）、近畿、中国、四国、九州、那覇	需要は中小建築工事向けが引き続き低迷し、盛り上がりを欠いている。西日本を中心とした地区では、鉄鉱石や鉄スクラップ等の原材料費上昇の未転嫁分の値上げ交渉が進み、安値解消が進んで、市況上伸。																				
鉄スクラップ	全国	国内の発生状況は依然低調。電炉製品の荷動きが盛り上がりを欠く中、鉄スクラップ需要は輸出向けが回復し、好調に推移。国内需給はやや引き締まり、電炉メーカーが炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。																				
軽油	全国	中東産原油価格は先月に引き続き高止まりで推移。元売会社の卸価格は月間で1,000円/kgの値上げとなった。販売会社は採算重視の姿勢で販売価格に転嫁を進め、市況上伸。																				
ストレートアスファルト	那覇	沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが3月以降の原油価格上昇を受け、先月に引き続き値上げを実施。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																				

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																
<p>○鉄スクラップの取引形態について、長期契約で売買されるのか、スポット取引だけになるのか。</p> <p>○那覇地区のストレートアスファルトは、他の地区とメーカーや流通が異なるとのことだが、価格差が広がっているのは問題ないか。</p> <p>3. 「積算資料」6月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○木材について、米材の品薄が国産材の需給にまで影響しているとのことだが、北米以外から輸入を増やすことはできないのか。</p> <p>4. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>鉄筋コンクリート 山口 U形</p> <p>・鉄スクラップ事業者で構成される関東鉄源協同組合は、輸出に当たり月1回入札を行っているが、例えば最近行われた5月11日入札分については、船積みの期限が6月末までとなっている。電炉メーカーや問屋の購入価格も都度改定されており、長期的ではなく短期的なものとなっている。</p> <p>・資材によっては、地理的な特殊性もあり、特に北海道や沖縄は本州等とは違った価格の変動をするケースがある。スト・アスについては、沖縄は毎月の価格改定だが、本州等は3カ月ごとの価格改定となるため、若干価格差が開く局面もある。今後も地区間格差を注意しつつ調査を進めたい。</p> <p>・審査対象資材のうち、6月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 974 1468 1668"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 974 861 1008"><品目></th> <th data-bbox="861 974 1085 1008">[地区]</th> <th data-bbox="1085 974 1468 1008">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="638 1019 861 1052">【上申した資材】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1064 861 1097">型枠用合板</td> <td data-bbox="861 1064 1085 1097">全国</td> <td data-bbox="1085 1064 1468 1265">産地では活動制限令の影響で生産量は依然低迷しており、国内入荷量は10カ月連続前年割れ。流通側は仕入コスト上昇と先高観が解消されないことから、強気の販売姿勢を崩さず、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1276 861 1310">正角材 杉 (KD)</td> <td data-bbox="861 1276 1085 1310">全国</td> <td data-bbox="1085 1276 1468 1444">荷動きは例年並みで推移しているが、国産材は米材が品薄なことから代替品としての引き合いが活発化。需給の改善から値上げが浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1467 861 1500">平角材 米松 (KD)</td> <td data-bbox="861 1467 1085 1500">全国</td> <td data-bbox="1085 1467 1468 1668">米松は、米国内の住宅需要が依然として旺盛なため、現地価格が高騰。加えて、米材製材大手の対日供給一時停止の影響による品薄感もあり、市況は全国的に大幅上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上申した資材】			型枠用合板	全国	産地では活動制限令の影響で生産量は依然低迷しており、国内入荷量は10カ月連続前年割れ。流通側は仕入コスト上昇と先高観が解消されないことから、強気の販売姿勢を崩さず、市況上伸。	正角材 杉 (KD)	全国	荷動きは例年並みで推移しているが、国産材は米材が品薄なことから代替品としての引き合いが活発化。需給の改善から値上げが浸透し、市況上伸。	平角材 米松 (KD)	全国	米松は、米国内の住宅需要が依然として旺盛なため、現地価格が高騰。加えて、米材製材大手の対日供給一時停止の影響による品薄感もあり、市況は全国的に大幅上伸。	<p>県コンクリート製品協同組合では、2018年6月より共同販売の開始に合わせて値上げを打ち出す。当初交渉は難航したが、昨年度下期以降、災害復旧工事が本格化した広島県からの安値流入が減少し、市況上伸。</p> <p>(以 上)</p>
<品目>	[地区]	(理由)															
【上申した資材】																	
型枠用合板	全国	産地では活動制限令の影響で生産量は依然低迷しており、国内入荷量は10カ月連続前年割れ。流通側は仕入コスト上昇と先高観が解消されないことから、強気の販売姿勢を崩さず、市況上伸。															
正角材 杉 (KD)	全国	荷動きは例年並みで推移しているが、国産材は米材が品薄なことから代替品としての引き合いが活発化。需給の改善から値上げが浸透し、市況上伸。															
平角材 米松 (KD)	全国	米松は、米国内の住宅需要が依然として旺盛なため、現地価格が高騰。加えて、米材製材大手の対日供給一時停止の影響による品薄感もあり、市況は全国的に大幅上伸。															
	<p>・輸入材が減少している理由として、海上輸送用の船が減っている影響もあり、EUからの輸入も減少している。日本の輸入木材取扱い大手は、カナダやアメリカでも供給一時停止している製材業者以外へも手配先を広げているが、不足した状況が続いている。</p> <p>・2021年6月17日(木)10時~12時と決定。</p>																

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
 - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
 - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。